

# 点検・交換方法

代表対象品番	BF-8090B、BF-8090B-U、BF-8093B、BF-8093B-U
故障の状況	開閉ハンドルがガタつく
点検・作業項目	開閉ハンドルの点検・交換
点検・交換部品	ハンドル(水側用)〔品番：A-2048-1〕/ハンドル(湯側用)〔品番：A-2048-2〕
必要な工具	ドライバー(プラス No.2)

## 安全上のご注意

メンテナンスを行う前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく行ってください。

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

メンテナンス完了後、正常に作動することを確認してください。

## ⚠ 注意

高温の湯をお使いの後は、水栓内に高温の湯が残らないようにしばらく水を流してから作業を行ってください。  
水栓が高温になっていたり、水栓内に滞留した高温の湯で、ヤケドをする恐れがあります。



作業完了後、各部から水漏れがないことを必ず確認してください。  
水漏れにより、家財をぬらす恐れがあります。



## 作業前のご注意

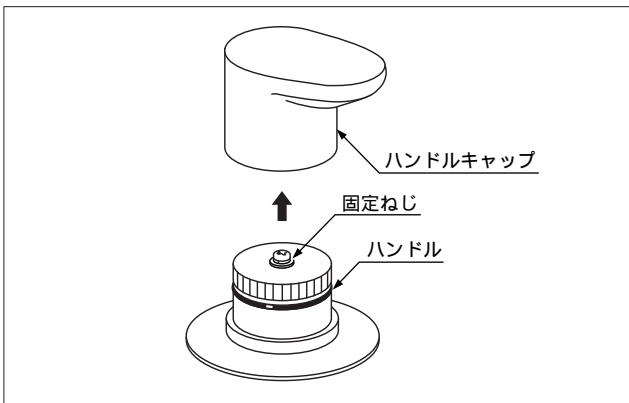
排水口をフキン等で覆い、部品が落ちないようにしてください。

必ず水が止まっていることを確認してから作業を行ってください。

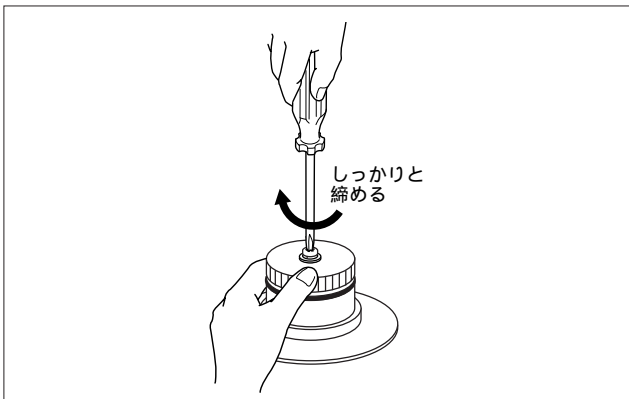
サイズが合った工具を使用してください。

## 点検・交換方法

1. 手でハンドルキャップを上方へ引き抜いて外します。



2. ハンドルの固定ねじがゆるんでいないか確認してください。  
ゆるんでいた場合は、ハンドルが回転しないように手で押さえながらドライバー(プラス No.2)でハンドルの固定ねじをしっかりと締めてください。

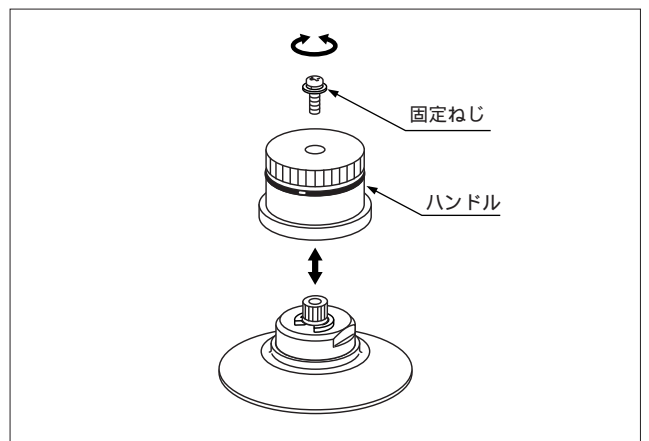


開閉ハンドルにガタつきがないことを確認します。  
直らない場合や、ハンドル部に破損がある場合はハンドルを交換してください。

〔ハンドル(水側用)〔品番：A-2048-1〕〕  
〔ハンドル(湯側用)〔品番：A-2048-2〕〕

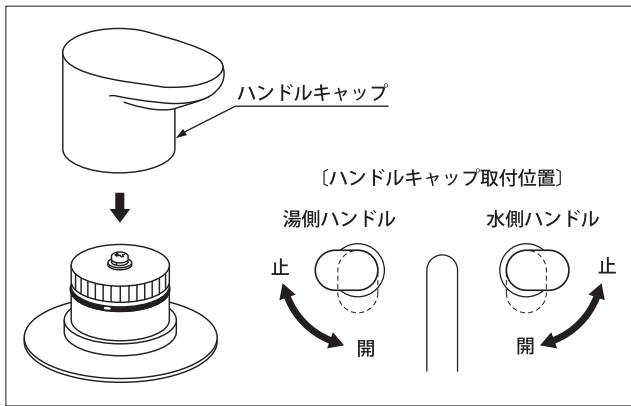
3. 〔ハンドルの交換方法〕

ハンドルキャップを外した状態で、ドライバー(プラス No.2)でハンドルの固定ねじをゆるめてハンドルを外し、新しいハンドルを取り付けます。



4. ハンドルキャップを取り付けます。

※止水位置が図の位置になるようにハンドルキャップを固定してください。



●作業後の確認

※作業終了後、各部から水漏れがないことを必ず確認してください。  
水漏れにより、家財をぬらす恐れがあります。